

3 陳情第 21 号

3 陳 情 第 2 1 号	育児休業取得中の在園児保育可能期間延長に関する陳情
付 託 委 員 会	文教子ども家庭委員会
受 理 及 び 付 託 年 月 日	令和3年6月3日受理、令和3年6月11日付託
陳 情 者	新宿区西早稲田 _____

(要 旨)

新宿区において、育児休業期間を延長する場合の在園児保育可能期間を2年（出産した子が満2歳）までとし、今年度（2021年度）より適用としてください。

(理 由)

- 1 上の子が通う1歳児クラスからの保育所に、1歳児クラス入園可能年齢を待って下の子を入園させようとする、下の子が1歳6か月を過ぎ、現在の新宿区の制度では上の子が退園となってしまうケースがあるため。
- 2 特例1歳で入園する制度はあるが、4月入園で定員は埋まっており、期中の途中入園は現実的ではないため。
- 3 0歳児で他の認可保育所に入園させてしまうと、上の子のいる認可保育所への転園は、転園より復職の方が優先されることから、非常に難しいため。
- 4 認証保育所に入園させた上で1歳児クラス入園を待つという手段はあるが、認証保育所の空き状況も厳しいため。認証保育園に問い合わせたところ「長く通園することも入園してほしい」と暗に入園を断られるケースもあった。
また、入園できたとしても数か月間はきょうだい別園となってしまうため。
- 5 近隣の自治体（豊島区・渋谷区）では、同制度において、出産した子が満2歳に至るまで在園児の保育延長を認めており、新宿区においても同様に改正することで区民生活の向上が見込まれるため。新宿区の現行制度では、「待機児童」の数は減るが、区民生活の利便性は損なわれていると言わざるを得ない。
- 6 2017年3月の育児・介護休業法改正により、子が1歳6か月を過ぎても育児休業が必要な場合、満2歳まで再延長できるようになったが、新宿区の現行制度では下の子が1歳6か月で上の子が保育所退園になるため、きょうだい別園で送迎の負担が倍増となっても、復職せざるを得ず、この法改正が区民の利益となるよう運用されていないため。
- 7 新宿区の現行制度に対する改正希望の声が多いため。今回は時間的な制約により署名は集められなかったが、陳情者の知人である新宿区民数十人に話したところ、全員から本制度については改正すべきとの意見を得られた。特に一人目の子を保育園に預

3 陳情第 21 号

けている区民には、下の子が満1歳6か月を過ぎると上の子が退園になるという制度を知らず、衝撃を受けていた人が多くいた。署名活動を行えば多くの賛同意見を得られる見込みだが、一刻も早く改正いただきたく令和3年度第2回定例会への陳情とした。